

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業報告書

事業No. 事業の名称	No.36 熱中症対策事業（環境衛生）	担当課	建設水道課
事業の概要	一般廃棄物の収集作業や不法投棄、道路のパトロール等、環境衛生作業への従事者は、施設や集落内の感染防止を図るため、常時マスクを着用していることから、ファン付きベストを購入し、作業中の熱中症を未然に防止する。		
緊急経済対策との関係	I -1 マスク・消毒液等の確保	事業の始期 事業の終期	令和2年7月 令和2年7月
総事業費	326,700円	事例集番号	－
交付対象経費	325,000円	補助・単独	単独
事業の効果	炎天下、高い気温の中で職員がファン付きベストとマスクを着用したまま一般廃棄物の収集作業や不法投棄、道路のパトロール等、環境衛生作業を行ったが、体調不良を起こさずに作業に従事することができた。		
事業の様子 (写真等)	 道路パトロール	 一般廃棄物の収集	
備考欄			